

四万十市立具同小学校 2年2組 生活科学習指導案  
単元名「具同のまち探検隊 ～入田のすてきをつたえよう！～」

平成30年11月20日

指導者：速渡 恵理

## 1 単元設定の理由

### (1) 単元について

本単元は、学習指導要領の内容(3)「地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。」を主な内容として単元を構成する。内容構成の具体的視点として、「ウ 地域への愛着」「イ 身近な人々との接し方」を位置づけている。

本校の周りは、住居が多い具同・赤松地区、店舗が多い渡川地区、田畑が多い入田地区とそれぞれ特色ある地域に恵まれている。また、児童は広い校区から通学しており、放課後は友だちとの遊びの場に変化が見られ、1年生の時より行動範囲も広がり、様々な人々や場所と関わって生活することが増えてきている。一方で、自分が住んでいる地域であっても行ったことがない場所や知らない場所がある児童も少なくない。

まち探検に出掛けることを通して、それぞれの地域の特徴やよさに気づき、そこで生活したり働いたりしている人々と接することで、今までと違った発見の連続があるだろう。その気づきや発見を他者と伝え合い交流することで、また新たな気づきや発見へと質を高めていく。繰り返しまち探検に出掛け、地域の人々にインタビューしたりすることを通して、それぞれの地域の特徴やよさ、そこで生活したり働いたりしている人々について知り、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに愛着や親しみをもち、適切に接したり安全に生活したりできるようにしたい。更に、実際にまち探検に出掛けることで、自分たちが住んでいる地域へ親しみや愛着をもたせ、「具同のまちっていいな」という思いへ繋げていきたい。

本単元では、「まち探検」を一連の学習活動として位置付け、1年間を通して地域のことやもの、人々に目を向けていく。この単元では繰り返しまち探検に出掛けることで自分たちが住む地域について知り、自分たちの生活との関わりに気づき、自分たちの地域や地域の人々に親しみや愛着をもてるようにすることがねらいである。更には「まち探検」という体験活動を通して、自分たちの地域の良さに気付いて、自分たちの生活に取り入れながら、よりよい生活を送ろうとする心情を育むことに繋げたい。児童は四季を通してまち探検を行い、「活動」と「表現」を繰り返し行っていく。体験で得た気づきや発見、もっと知りたいことを他者と交流し合うことで、気づきの質を高めていくことに繋げる。まち探検に出掛けて気付いたことを、イメージマップや掲示物に表し可視化することで、前の探検と比較しながら「あっ、この前は見なかったね。」「こっちにも行ってみたいな。」など意欲的な学びにつながると考える。

この単元での学習は、後の「ありがとう発表会をひらこう」の単元へと繋がりをもつ。発表会に招待したい人を決め、発表することや方法を考え、発表会の計画を立てていく中で、「ありがとう発表会」へお世話になった地域の方を招待したいという思いをもつ児童が現れるだろう。また、入田地区の探検から得たことを基に、具同のまちの素敵をまとめ、「伝えたい」「教えたい」という児童の思いや願いを大切にしながら、主体的、対話的な学習を進めていけるよう単元の繋がりを大切にしていきたい。その中で、生活科の活動から得たことを題材にして、図工や音楽、国語等、他教科との関連も深めていきたい。

### (2) 児童について

1年生での「きせつはっけんまん」の学習を通して、季節ごとの校区探検を繰り返す中で、児童は思い思いに季節を楽しみ季節ごとの自然の様子や変化に気付いてきた。そして、さまざまな気づきの

中で「生き物」「葉っぱ」「木」「花」「空気」「風」等、五感を存分に働かせて気付きの質を高めてきた。

2年生になり、児童は、これまでに具同方面・渡川方面・入田方面に探検に出掛ける中で、良さや違いがあることを見つけながら地域の様子や特徴に気付いてきた。探検後は振り返りを行い、新たな気付きを共有することで気付きの質を高め、次時の活動への意欲へと繋げている。

例えば、具同方面に関しては「家や病院が多いね。」「人がたくさん住んでいるんじゃないかな。」という気付きがあった。渡川方面については「お店が多いな。」「最初に行った具同と比べて、車の通りが多かったよ。」「お店で働いている人について知りたいな。」などそれぞれに思いや願いをもちながら新たな気付きを生み出してきた。また、それぞれの探検ごとに振り返りを行うことで「次に行くところはどうなっているのかな。」「確かめてみたいな。」という興味関心をもちながら学習を行ってきた。

その中で、児童が1番興味関心をもっていたのが「入田地区」である。「入田には神社があったよ。入田は神様に守られているのかな。」「田んぼや畑が多いな。」「手をつないで子ども5人分の大きな木があったよ。すごいな。」「入田は人が少ないのかな。どんな人がいるのかな。」「今までのところと比べて入田は不思議がいっぱいだな。」というように児童の「知りたい」であふれていた。

そして、本単元である「入田のすてき発見」で、児童は繰り返しの探検の中で、これまでとは違ったことや知りたいことについて目を向け、入田の素敵な「人・もの・こと」に気付き、様々な発見をするだろう。体験と表現を繰り返す中で、今まで以上に興味関心をもち、「なぜだろう。」「知りたいな。」「確かめたいな。」と次々気付きの質を高めていくに違いない。直接体験を通して地域の様子やよさを実感的に捉え、友達と積極的に伝え合い、他者の気付きから、更なる自分自身の気付きへと広がっていく姿を期待する。

### (3) 指導について

以下の学びを通して、児童が自分の考えや思いを伝え合うことができたり、友達と協力して活動し交流し合うことを楽しんだりしながら気付きの質を高めていきたい。

#### ①一連の学習活動とする

それぞれの地域の特徴やよさに気付くことができるように、探検に出かける前の気付きと後の気付きをワークシートで可視化することで自分なりの目的意識をもって活動できるようにしている。探検後は振り返りを行うことで、さらに知りたいことや不思議に思ったことを挙げ次時の学習意欲へと繋げていく。また、成果物を廊下に掲示することで振り返りに活用している。

#### ②表現活動を意識する

探検を通して気付いたことを基に考えることで、気付きを確かなものにしたり新たな気付きを得たりしたりできるように、事前事後ともにワークシートを活用している。ワークシートには個々の気付きの変化や知りたいこと、考えがわかり、次の探検が意欲的な活動になるように工夫したワークシートを活用している。振り返りの際は、付箋を活用することで「人・もの・こと」に焦点を当てながら「分かったこと」「もっと知りたいこと」に分類できるようにしている。思考ツール（イメージマップ）を取り入れ、ペア学習やグループ学習など伝え合う活動も積極的に取り入れてきた。また、地域の様子や活動時の写真などを使いながら、できるだけわかりやすく主体的に伝えることで、対話的な学びになるようにしている。探検に出掛けた際は、探検先で授業を行うことでその場で感じていることや気付きを伝え合い、気付きを共有することに繋げている。

#### ③板書と掲示物の工夫を意識する

それぞれの地域のよさに気付くとともに、特徴を比べやすく、児童のつぶやきが見てすぐわか

るように掲示してきた。体験活動を振り返る際には、前時の活動の気づきを意識しながら本時の学びを深められるように、板書では前時の写真や成果物など掲示の工夫をしている。

#### ④他教科との関連をもたせる

生活科の活動から得たことを題材にして他教科との関連をもたせている。国語では「こんなことがあったよ」「かんさつしたことを書こう」「じゅんじょよく書こう」の単元と関連付け、書く学習へと繋げてきた。さらに、「ありがとうをつたえよう」では、「ありがとう発表会をひらこう」に向けて感謝の気持ちを伝える手紙を書く学習活動に繋げていこうと考えている。図画工作では、児童の興味関心が強かった入田にあるものを題材として絵を描くこととしてきた。また、「入田のまちづくり」として身近な材料や紙粘土を使って探検で発見したものを作る活動を考えている。

## 2 単元の目標

- ・まち探検に出掛け、地域の場所や(自然)、人と関わりながら調べる活動を通して、自分たちの地域のよさに気付くことができる。
- ・体験活動を通して自分たちの地域のよさや人々の願いに気づき、気付いたことや感じたことを楽しみながら表現し伝え合うことができる。

### 3 単元の評価規準

		生活への 関心・意欲・態度	活動や体験についての 思考・表現	身近な環境や自分につい ての気付き
単元の評価規準		○地域の人や場所、それらとの関わりに関心を持ち、進んで交流したり適切に接したりしようとしている。	○地域の様子や特徴について分かったことを自分なりに考え表現している。 ○地域の人々と交流し適切に接することについて、相手や場に応じた行動を考えたり、分かりやすい伝え方を工夫したりして表している。	○地域で生活したり働いたりしている人々の思いや、自分たちの生活との関わりに気付いている。 ○自分たちの暮らす地域のよさや、人々と適切に接することができるようになった自分たちのよさに気付いている。
学習活動（小 単元）におけ る評価規準	1	①地域の人や様々な場所に関心をもってもう一度行こうとしている。	①これまでの探検を振り返り、見つけたものや気付いたことについて自分なりに表現している。	
	2	②地域の人々や様々な場所に親しみや愛着を持ち、繰り返し関わろうとしている。	②地域の様子や特徴について分かったことについて言葉や絵で表現している。	①地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所が自分たちの生活を支えていることに気付いている。
	3		③地域で生活したり働いたりしている人々と、自分たちの生活との関わりについて考え、言葉や絵で表現している。	②地域で生活したり働いたりしている人々の地域への思いに気付いている。 ③地域の中に愛着のある場所が増え、人々と適切に接して、親しくできるようになった自分たちの成長に気付いている。

#### 4 単元計画（全24時間）

○学 習 活 動	指導や支援のポイント	評価規準
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     [単元1] 「まちたんけん」にしゅっぱつしよう。(1時間)                 </div>		
○1 学期のまち探検について思い出す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 学期に作った地図を提示することで、1 学期のまち探検を想起させ、次の探検への興味関心をもたせる。</li> <li>・思い出したことを主体的に発表できるように、廊下の掲示物にも目を向けさせる。</li> </ul>	<p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <p>①地域の人や様々な場所に 関心をもってもう一度行 こうとしている。</p> <p><b>【思考・表現】</b></p> <p>①これまでの探検を振り返 り、見つけたものや気付 いたことについて自分な りに表現している。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     [単元2] 入田のすてきをはっけんしよう (17時間)                 </div>		
<p>○まち探検に出かけ入田について気付いたことを調べる。(7時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・須賀神社付近</li> <li>・天満宮付近</li> <li>・ビニルハウス</li> <li>・大きなくすの木</li> </ul> <p>○調べたことを立体地図「入田のまち」にまとめる。(5時間)</p> <p>○調べる計画を立てる。(1時間)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返しまち探検に行く機会を確保することで、入田に目を向け、関心を高めるとともに積極的に地域に関わることができるようにする。</li> <li>・児童の気付きや新たな発見を次の活動に繋げられるように探検後は振り返りの時間を取ること で持続的な学びに向かうようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて1：どんなはっけんがあったのかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて2：どんなことを知りたいのかな。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現活動を通して、まち探検での気付きや発見を自覚し、関連付けたり、視点を変えたりして考えることができるようにする。</li> <li>・成果物や活動の時の写真などを提示し今までの活動を想起できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて3：どんなまちにしたいのかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて4：どんなまちができるかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて5：どんなことが分かったのかな。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの振り返りや作った立体地図をもとに、入田について気になっていることを出し合い、調べる計画を立てる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">めあて6：もっと知りたくなったことはどんなことかな。</div>	<p><b>1</b>気①：入田の様子や特徴について前の探検と比べている。(発言、ワークシート)</p> <p><b>2</b>関②：入田の人やものに関心をもって繰り返し関わろうとしている。(発言・ワークシート)</p> <p><b>3</b>思②：入田のまち作りに必要なものを考え、作る物について計画を立てている。(発言)</p> <p><b>4</b>思②：調べて分かったことを立体地図に表現している。(発言、立体地図)</p> <p><b>5</b>気①：立体地図を見て、入田にあるものや特徴に気付いている。(発言)</p> <p><b>6</b>思②：入田についてもっ</p>

<p>○地域の人から話を聞いたりインタビューしたりする。(2時間)</p> <p>○インタビューして分かったことを整理する。(1時間)</p> <p>○入田についての気づきを伝え合う。(1時間) 【本時】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けて自分たちでインタビューする人を決めたり、地域の人にインタビューのお願いをしたりする。(電話・手紙) めあて7：だれにどんなことを聞きたいのかな。</li> <li>・整理する中で、更に分かったことや気付いたことを地図「入田のまち」に付け加えるようにする。 めあて8：どんなはっけんができるかな。</li> <li>・友達の発表を聞いて、自分自身の気づきの質を高めることができるように伝え合う時間を大事にする。 めあて9：どんな発見があったのかな。</li> <li>・成果物や探検の写真を掲示することで、今までの活動を想起できるようにする。 めあて10：どんなすてきをはっけんしたのかな。</li> </ul>	<p>と知りたくなったことについて考え、調べる計画を立てている。(発言、ワークシート)</p> <p>7 関②：地域の人や様々な場所やものに関心をもって関わろうとしている。(発言、ワークシート)</p> <p>8 思②：入田について分かったことを言葉や絵で整理することができる。(発言、ワークシート)</p> <p>9 思②：入田について分かったことを自分の言葉で表現している。(発言、付箋への記述)</p> <p>10 気①：入田の様子や特徴に気付いている。(発言、素敵カード)</p>
--	---	--

[単元3] 入田のすてきをつたえよう (6時間)

<p>○入田のすてきを伝える計画を立てる。</p> <p>○伝えたい入田のすてきについてまとめる。</p> <p>○発表会の練習をする。</p> <p>○お世話になった地域の方を発表会に招待する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を振り返り、みんなに知らせたい「入田のすてき」を絵や文でまとめる。</li> <li>・国語科との関連を図り、話し方や発表の仕方の指導を行う。</li> </ul>	<p>【思考・表現】</p> <p>③地域で生活したり働いたりしている人々と、自分たちの生活との関わりについて考え、言葉や絵で表現している。</p> <p>【気づき】</p> <p>②地域で生活したり働いたりしている人々の地域への思いに気付いている。</p> <p>③地域の中に愛着のある場所が増え、人々と適切に接して、親しくできるようになった自分たちの成長に気付いている。</p>
--	---	---

## 5 本時の学習（12/24時間）

### （1）目標

まち探検や地域の人との関わりを通して分かったことや気付いたことを発表し合い、自分の住んでいる地域のよさに気付くことができる。

### （2）準備物

まち探検の時の写真・成果物（立体地図「入田のまち」）、付箋、素敵カード

### （3）展開

学 習 活 動	子どもの意識の流れ	教師の支援及び留意点（○）と評価（★）
<p>1. 本時のめあてを確かめる。</p> <p>2. 入田にあるものを思い出す。</p> <p>3. 完成した立体地図を見て分かったことや考えたことを伝え合う。</p> <p>4. 発見したことを素敵カードにまとめて紹介し合う。</p> <p>5. 振り返りをする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">             入田のまちができたよ。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">             ・須賀神社 ・天満宮 ・くすのき              ・ビニルハウス ・田んぼや畑 ・池              ・ソーラーパネル ・家         </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">             どんな素敵を発見したのかな。         </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 神社のこと             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 大きな木の こと             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 ビニルハウ スのこと             </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 狛犬やお祭り、お世話をしている人のことが分かったよ。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 くすの木のことについてわかったよ。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">                 育てている野菜について知ることができたよ。お世話している人について知ったよ。             </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                 神社にいる狛犬は神様を守っているんだよ。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                 300年前からある大きなくすのきが素敵だよ。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                 入田のビニルハウスのトマトは全国に届けられるよ。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                 入田の素敵を誰かに伝えたいな。                  誰に伝えようかな。                  お世話になった地域の人に見せたいな。             </div>	<p>○まち探検の写真や掲示物を提示し、これまでの学習を想起させ意欲を高める。</p> <p>○成果物を使うことで、分かったことや気付いたことに目を向けさせ、思い思いの気付きを出させる。</p> <p>○分かったこと・考えたこと・知りたいことを付箋に色分けして書いておくことで児童の意識を可視化する。</p> <p>★入田の様子や特徴に気付いている。  <b>【気付き】</b>（発言、素敵カード）</p> <p>○分かったことや気付いたことから自分はどう考えたのか、どう思ったのかを問うことで深い学びに繋げるようにする。</p> <p>○完成した立体地図を見ることで「誰かに見せたいな。教えたいな。」という気持ちに繋げ、次時への気持ちを高める。</p>



## 6. 板書計画

11月20日(水)

ぐどうのまち たんけんたい

めあて

どんなすてきをはっけんしたのかな

入田で  
はっけんしたもの

ビニルハウス

カード

じんじゃ

カード

くすのき

カード

ふりかえり

- ・入田はすてきなものでいっぱいだね。
- ・入田のすてきをだれかにつたえたいな。
- ・おせわになった地いきの人にほめたいな。

【論点】これまでの体験が表現と結びつき、気づきの質が高まっていく指導過程であったか。

### 《授業後の板書》



### 《授業の様子》

